



2-5.中央地域

■中央地域の概況

中央地域は、本町の中心市街地であり、住民が生活する上で必要な商業施設や医療施設、足寄町役場等の行政施設、福祉施設などの都市機能が集積する地域です。国道に面して道の駅あしよろ銀河ホール21があり、町民をはじめ来訪者も多く訪れ、本町市街地における交流拠点となっています。

■中央地域の現状と課題

- あしよろ銀河ホール21周辺は、町民生活を支え、町内外の交流に寄与する中心生活交流拠点として、商業機能及び観光案内、景観形成を推進し、魅力的な空間を創出することが必要となっています。
- 土地区画整理事業により良好な住宅地が形成されていますが、一部エリアにおいては水害の防災対策の推進が必要となっています。
- 地域の東側エリアには足寄町役場、足寄消防署、町民センター等の公共施設が集積し、本町の行政サービスの拠点となっています。

■中央地域の将来像

都市機能が集積する中心市街地として魅力向上を図るまちづくりの推進

『 中心市街地の賑わいと活力の感じられるまち 』



■中央地域の整備方針

【土地利用】

- あしよろ銀河ホール 21 周辺エリアは、まちの顔としての魅力向上を図るため、国道沿線等の商業機能や観光案内、沿道サービス等の充実と、花木等によるホスピタリティ豊かな景観形成を推進します。
- 中島通周辺については、専用住宅地としての良好な住環境の維持・保全に努め、水害に対する防災対策を推進します。

【交通】

- 避難路の確保や、住民にとって重要な生活道路の交通機能の維持・向上を図ります。

【公園緑地等】

- 中央公園の再整備の推進をはじめ、地域内の公園は、身近なレクリエーション活動の場、災害時の避難場所として、老朽化施設の改修等を行うなど、安心・安全に利用できる施設の維持管理に努めます。
- 癒し・潤い空間として佐野川緑地・散策路や町内の公園等を結ぶ緑のネットワークの形成を推進します。

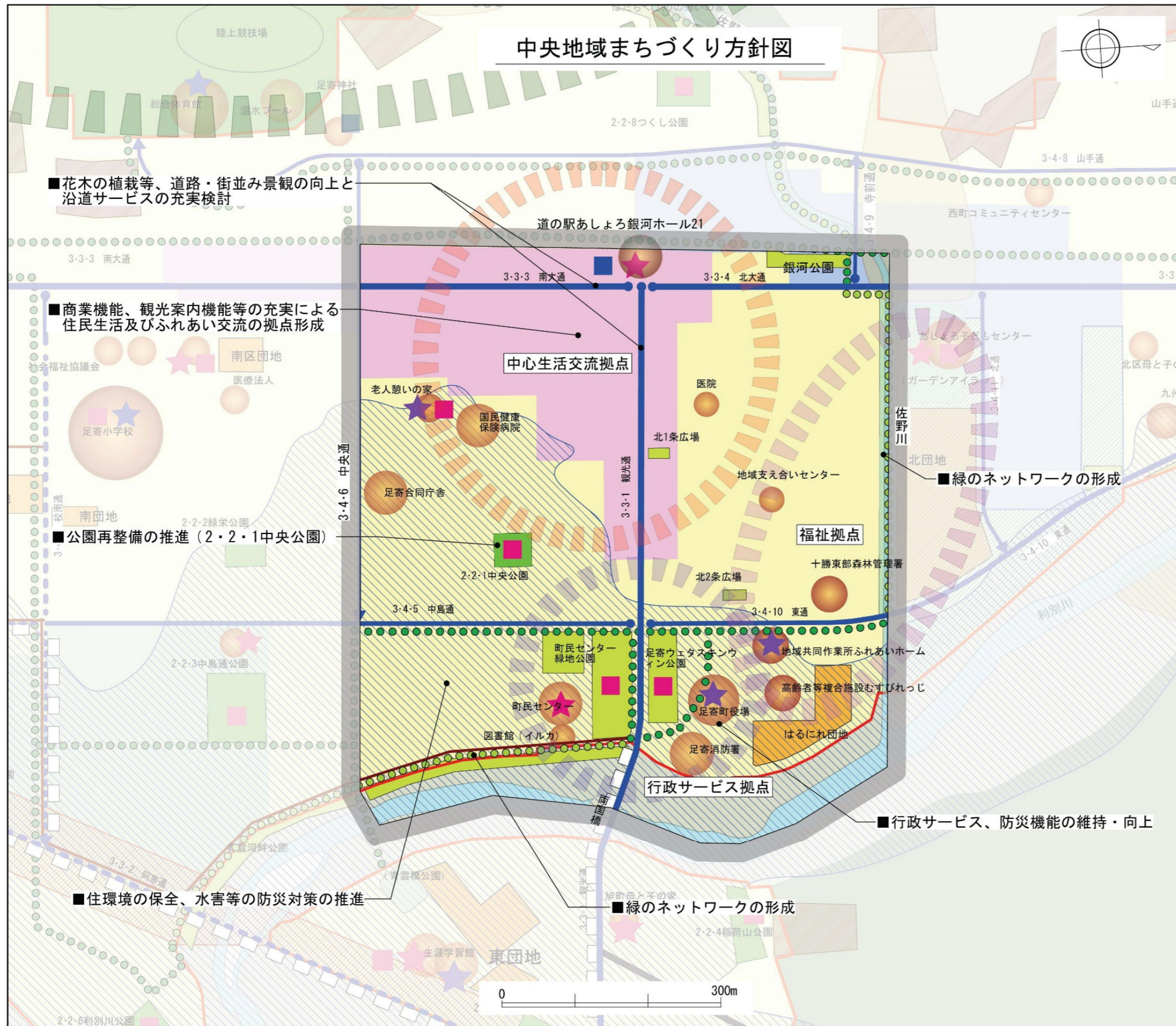
【防災・公共公益施設等】

- 水害に対する予防・安全対策の推進を図ります。
- 公共公益施設等の避難所・避難場所としての機能の維持・向上を図ります。
- 特に足寄町役場等の行政サービス拠点内の施設に関しては、水害に対する防災機能を強化し、行政サービスの維持・向上に努めます。





中央地域まちづくり方針図



凡例 ※当地域対象外項目を含む

- 【区域】**
 - 地域区分界
 - 用途地域
 - - - 都市計画区域
- 【土地利用】**
 - 専用住宅地
 - 一般住宅地
 - 中心商業地
 - 工業関連業務地
 - 農地
 - 森林
 - 河川
- 【交通】**
 - 都市計画道路（整備済み）
 - 同上（未整備）
 - 同上（見直し検討区間）
 - 主要幹線道路（都市計画道路区間を除く）
- 【公園・緑地】**
 - 都市計画公園
 - その他都市公園
 - 都市公園以外の公園・緑地
 - 緑のネットワーク[歩行動線]（既存）
 - 同上（計画）
- 【防災】**
 - 洪水浸水想定区域（計画規模）
※概ね100年に1度起こりうる大雨に伴う洪水による浸水想定区域
 - 土石流危険渓流
 - 急傾斜地崩壊危険箇所
 - 指定避難所
 - 同上（災害種類により指定）
 - 避難所等（障害者・要介護者等）
 - 指定緊急避難場所
 - 同上（災害種類により指定）
- 【公共施設等】**
 - 主な公共施設
 - 公営住宅



2-6. 下愛冠地域

■ 下愛冠地域の概況

下愛冠地域は、本町の北側に位置する市街地と周辺の農地で構成される地域で、市街地内は2か所の公営団地をはじめ一般住宅地としての土地利用が大半を占めていますが、国道242号西側の一部が工業関連業務地となっています。近隣公園も整備されており、良好な住環境が形成されていますが、一部のエリアは、土砂災害の危険区域となっています。

■ 下愛冠地域の現状と課題

- 土砂災害の危険区域があり、良好な住環境を維持・保全するために、防災対策の推進が必要となっています。
- 避難路の確保や、住民にとって重要な生活道路の改修・整備の推進が求められています。
- 下水道が未整備の地区があり、整備推進が求められています。
- 残存する工業関連業務地に関しては、周辺の住環境に配慮した土地利用の推進が求められています。

■ 下愛冠地域の将来像

安全で快適な住環境を創出するまちづくりの推進

『安全・快適に暮らすことのできるまち』



下愛冠地域の整備方針

【土地利用】

一般住宅地については、良好な住環境の維持・保全に努め、土砂災害危険箇所周辺については、防災対策の推進を図ります。

工業関連業務地は、住環境に配慮した土地利用の推進を図ります。

用途地域外の郊外部は市街化を抑制し、農地の景観を保全します。

【交通】

避難路の確保や、住民にとって重要な生活道路の交通機能の維持・向上を図ります。

【公園緑地、下水道等】

近隣公園である北星公園は、地域住民の憩い・レクリエーション活動の場、災害時の避難場所として、老朽化施設の改修等を推進し、安心・安全に利用できる施設の維持管理に努めます。

下水道未整備地区に関しては、整備推進を検討します。

【防災・公共公益施設等】

土砂災害の防災対策を推進します。

下愛冠コミュニティセンターや北星公園等の避難所、避難場所としての機能の維持・向上に努めます。特に、下愛冠コミュニティセンターに関しては、土砂災害特別警戒区域に位置することから、対応策の検討を推進します。

浄化センターし尿処理場は、現在は帯広市にてその機能が確保されていることから、都市計画の廃止に向けて検討を行います。





下愛冠地域まちづくり方針図



凡例 ※当地域対象外項目を含む

- 【区域】**
 - 地域区分界
 - 用途地域
 - 都市計画区域
- 【土地利用】**
 - 専用住宅地
 - 一般住宅地
 - 中心商業地
 - 工業関連業務地
 - 農地
 - 森林
 - 河川
- 【交通】**
 - 都市計画道路 (整備済み)
 - 同上 (未整備)
 - 同上 (見直し検討区間)
 - 主要幹線道路 (都市計画道路区間を除く)
- 【公園・緑地】**
 - 都市計画公園
 - その他都市公園
 - 都市公園以外の公園・緑地
 - 緑のネットワーク [歩行動線] (既存)
 - 同上 (計画)
- 【防災】**
 - 洪水浸水想定区域 (計画規模) ※概ね100年に1度起こりうる大雨に伴う洪水による浸水想定区域
 - 土石流危険渓流
 - 急傾斜地崩壊危険箇所
 - 指定避難所
 - 同上 (災害種類により指定)
 - 避難所等 (障害者・要介護者等)
 - 指定緊急避難場所
 - 同上 (災害種類により指定)
- 【公共施設等】**
 - 主な公共施設
 - 公営住宅

